



道祖土小 学校だより

校訓 明るく 仲よく たくましく
6月号 令和7年5月30日発行

〒336-0907
さいたま市緑区道祖土1-1-1
電話 048-885-2512
FAX 048-811-1328
Web <http://saido-e.saitama-city.ed.jp>
E-Mail saido-e@saitama-city.ed.jp

「学校・家庭・地域が一体となって」

校長 荒木 大輔

春先の温かさとは違った太陽の強い日差しを感じたかと思えば、天空からの恵みの雨だれによる肌寒さに、季節の変わり目を実感する日々です。新学期が始まって2か月が過ぎ、そろそろ子どもたちにも疲労が蓄積される頃ではないでしょうか。でも、本校の「あいさつ通り」では、毎朝たくさんの子子どもたちが、「校長先生、おはようございます。」と明るく、笑顔で、元気に挨拶をしてくれます。そんな子どもたちの登校の様子を、今、まさに見頃を迎えている皐月の花達が、「今日も、いい一日になりそうだね。」と、優しく微笑んでくれています。



そんな赤い鮮やかな花の群れの反対側にも、たくさんの花壇が並んでいるのですが、こちらにも「さいどっ子花の会」の皆様が、ボランティアで花の植替え作業を、PTAや育成会と協力しながら行ってくれています。そのお陰で、子どもたちは、毎日、彩ある輝きに包まれたグリーンロードを通して、教室に足を運んでいるのです。校舎内に年間を通して、花が絶え間なく咲き続ける環境があるということが、子どもたちの心を健全にはぐくむ上でどれほど重要なことかを、私はこれまで多くの学校を歴任してきて、実感しています。会の方からのお話をうかがっても、「子どもたちが通う学校に、きれいな花が一年中咲き誇るようにしたい。」という強い思いと願いから、この活動を立ち上げ、行ったださっているとのことでした。今年度も6月8日に、本校の正門から続く花壇の花を、新しく植え替える作業を行ったださる計画を進めてくださっており、感謝の言葉しかありません。子どもたちに、「花の豊かさと美しさ」を与えてくださり、本当にありがとうございます。

学校は、そして子どもたちは、たくさんの方々の御協力によって支えられ、そして守られています。社会が複雑・多様化し、子どもたちを取り巻く環境が日に日に変化する現代社会において、地域全体で未来を担う子どもたちをはぐくむためにも、今後もさらに、学校とPTA、各ボランティア組織、育成会を中心とした各自治会、地域諸団体等、幅広くネットワークを結ぶことが、とても重要な事なのかもしれません。

そこで、御案内のとおり、さいたま市は平成29年3月の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正を受けて、全市立学校に「学校運営協議会」（別名称；コミュニティ・スクール）を設置して、「地域に開かれた学校」から、地域総掛かりで子どもたちをはぐくむ「地域とともにある学校」への転換を図るようにしました。本校でも「学校運営に関する教育ビジョンの承認」と「子どもたちに、どのような力を身に付けさせたいか。」「そのために、学校・家庭・地域、それぞれが担って取り組むことは何か。」「学校・家庭・地域が、一体となって、何が取り組めるか。」について熟議し、家庭・地域の理解と協力を得た、学校運営の実現を目指してきています。その取組の一つとして、昨年度の2月に実施した、本校児童とPTA、育成会、中学校と連携して行った「合同あいさつ運動」が挙げられるのですが、6月12日に行われる今年度第1回目の協議会でも、学校・家庭・地域が同じ方向を向いて「新たな取組」を考え、準備を進めてまいります。皐月の花言葉にある「協力」を、合言葉の一つとして。

6月は、「春から夏へ」季節が移り替わっていく時期です。そのため、気候や気温の変化が激しく、湿度も高くなり、体調が崩しやすくなります。引き続き、心身の健康管理にも、皆で気を付け、心掛けてまいりましょう。